

# がんばれ! ものづくり 日本

特集

## 震災復興へ ものづくり現場の 労使の取り組み

今号では、2011年3月11日に発生した東日本大震災から5カ月余りが経った現在、「がんばれ!ものづくり日本」震災復興へのものづくり現場労使の取り組み」と題して復旧・復興に取り組む日本のものづくり現場に焦点を当てる特集を組んだ。

特集1では、「東日本大震災と日本のものづくり現場力」と題して、日本のものづくり現場研究の第一人者である東京大学ものづくり経営研究センター長の藤本隆宏教授にインタビューして日本のものづくり現場への熱い期待と提言を伺った。

特集2では、「大震災からの復興への取り組み事例」と題して、震災で自らも被災したにもかかわらず、復興の原動力であるものづくり製品をいち早く被災地や国内外へ届けるべく、労使全体となって、復旧に取り組むものづくり現場の最前線の取り組み事例を紹介する。金属労協5産別から1社ずつ取材させていただいた。自動車総連では日産いわき工場、電機連合では全世界の自動車産業に影響を与えたルネサスエレクトロニクス那珂事業所を、JAMでは津波で壊滅的な打撃を受けた石巻の聖人掘鉄工所、基幹労連では津波の被害が大きかった新日鉄釜石、全電線では宮城県のある北日本電線船岡事業所を取材した。

特集3では、「夏場の電力需給へのものづくり労使の取り組み」と題して、自動車総連と電機連合の取り組みを紹介する。

(文責・編集 | 金属労協組織総務局)

Illustration: しおたまこ

